



平成 29 年 4 月 8 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号：6264 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 29 年 3 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり平成 29 年 3 月度の月次受注残高を開示いたします。

記

1. 月次受注残高

(百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	450	71.5%	27.5%	283.1%
F P D分野	173	27.5%	9.6%	△2.0%
その他分野	6	1.0%	△7.2%	△48.5%
合計	629	100.0%	21.6%	105.2%

2. 月次受注残高の推移

(百万円未満切捨て)

区分	H28.4月	5月	6月	7月	8月	9月
半導体分野	137	181	167	194	223	276
F P D分野	184	173	140	126	117	104
その他分野	11	12	8	7	14	14
合計	334	367	316	328	355	395

区分	10月	11月	12月	H29.1月	2月	3月
半導体分野	266	292	320	330	353	450
F P D分野	119	144	155	155	158	173
その他分野	7	6	6	6	7	6
合計	393	443	481	492	518	629

3. 月次受注残高の概況

平成29年3月末の受注残高は、半導体分野においては、出荷検収が高水準に推移した上で受注が急拡大し、対前月増減率は27.5%増、対前年同月増減率では283.1%増の450百万円となりました。FPD分野においても、出荷検収と受注は高水準に推移し、対前月増減率は9.6%増、対前年同月増減率では2.0%減の173百万円となりました。その他分野においては、おもだった動きはなく、対前年同月増減率では48.5%減の6百万円となりました。これらの結果、平成29年3月末の受注残高は、対前月増減率21.6%増、対前年同月増減率105.2%増の629百万円となりました。

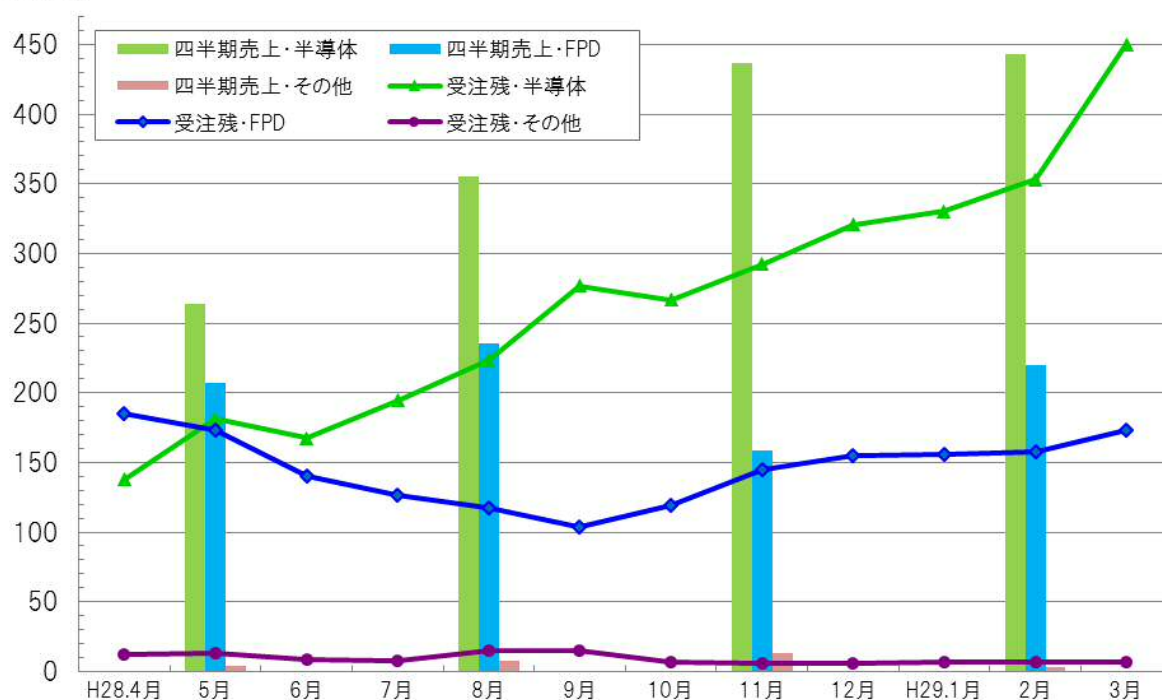
今後の見通しは、半導体分野では、市場環境が好調を維持する見通しのなかで、当社もしばらくは高水準な受注が続く見通しです。FPD分野では、特に第4四半期以降、有機EL向けと第10.5世代大型パネル向けの需要が拡大する見通しです。

一般的には、製造装置市場の急拡大に対し当社のような部品メーカーの生産力不足が顕著になっております。当社は、いち早くこの急激な市場増加に対応し、当下期に生産能力増強を始めており、一定の能力増強の目途が立ちました。この能力増強もあり、先月より受注増加効果が出始めております。さらに期末に向けて生産力の増強を続け、受注拡大を行う方針です。

以上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)

(百万円)



注1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。